



井端 浩二 議員

飛騨市ファンクラブについて

①会員数の市内、県内外、年齢的割合は。②部活動の活動内容と市の携わり方は。③宿泊、食事等はどうしているのか。④今後の運営、問題点や計画は。

答 弁 ①ファンクラブは2017年に設立以来、会員数は年々増加し、5月末時点で1万7千人に達し、県外約8割、市民会員は0.5%、また、年代別では50代が3割、40、60代が2割となっている。②部活動は市内の活動資源をテーマに会員が自由に行うものであり、会員から設立し、現在、薬草、山、宇宙物理部などがあり、総勢130人の部員が活動している。議員提案の祭参加部もお手伝いをさせて頂きたい。③宿泊、食事等は会員特典の宿泊割引券や市内で使用できるクーポン券を利用してもらう。④会員数の増加によって、事務的な作業、問

い合わせ等も増加し、今後工夫が必要。設立10周年は会員の皆様と一緒に祝う記念事業を企画したい。

ヒダスケについて

①プログラム内容、参加人数、参加者の声は。②登録者の県内外の割合は。③今後の問題点は。

答 弁 ①プログラム内容は鯉の引越しや屋台曳き、イベントのお手伝いなど5年間で411のプログラム延べ参加者数は4,630人。参加者は経験出来ない体験ができて嬉しかった。地域の人と交流できて楽しかったという声を頂いている。②参加者の割合は、県外が45%、飛騨市を除く県内が30%、市内が25%。③困り事の解決参加者と体験参加者との双方の満足度向上になるプログラムを提供し続けていくことが課題である。先月6月に政府がふるさと住民登録制度を創設。この制度を活用し関係人口の創設に取り組みたい。

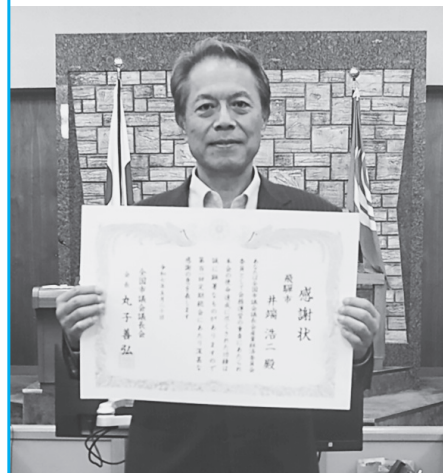
YouTube ▶



議会トピックス

感謝状を授与

全国市議会議長会から井端浩二議員が、昨年度産業経済委員会委員として貢献されたため感謝状を授与されました。



感謝状を受けた井端議員

議員活動20年以上表彰

東海市議会議長会から高原邦子議員が、議員活動20年以上表彰を受賞されました。



表彰を受けた高原議員

ふるさと職業展に参加

6月26日に古川中学校において、ふるさと職業展が開催され市議会として議員が出向き、中学生に議員の仕事などを説明しました。



中学生に説明する佐藤議員